

会 議 録

会議の名称		令和4年度第5回守谷市地域公共交通活性化協議会		
開催日時		令和5年3月27日（月） 開会：午後2時00分　閉会：午後2時50分		
開催場所		守谷市役所　議会棟1階　大会議室		
事務局(担当課)		都市整備部　都市計画課		
出席者	委　員	佐野委員、有原委員、村山委員、小路委員、飯島委員、 爲我井委員、中島委員、寺田委員、宮野入委員、國下委員、 富山代理、武藤委員、片山委員、田中委員、告委員、飯塚委員 以上　16名		
	市職員	松丸市長、北澤課長、出野課長補佐、高野係長、平井主任、 西山主事、中野主事 以上　7名		
公開・非公開 の状況		☒ 公開 ☐ 非公開 ☐ 一部公開	傍聴者数	1名
公開不可の場合 はその理由				
会議次第		1　開会 2　会長あいさつ 3　市長あいさつ 4　議事 （1）協議事項 議案第1号　守谷市地域公共交通計画（案）について 議案第2号　MOCOフェスタ開催に伴うモコバスの無 料化について （2）報告事項 報告第1号　令和4年度守谷市地域公共交通活性化協 議会予算の流用について 5　その他 6　閉会		
確定年月日		会議録署名		
令和5年4月12日		中島　伸一		

審 議 経 過

1 開会

2 会長あいさつ

3 市長あいさつ

4 議事

(1) 協議事項

●議案第1号 守谷市地域公共交通計画（案）について

【事務局から説明】

○意見・質問等

小 路 委 員：パブリックコメントに対する意見の概要をご説明いただいたが、今回のパブリックコメントはホームページのどこに掲載されたかやどのような広報・周知がされたのか。またそれに対してどのくらい意見が寄せられたのかを説明いただきたい。

事 務 局：市のホームページを活用したほか、2月10日の広報誌に掲載した。また公民館等での配布も実施した。市のホームページへのアクセス数は明確に把握できていない。意見については事務局から説明したものがすべてである。

小 路 委 員：協議会のメンバーには共有されていたが、その他の場面で周知されている様子がなかったため、その点で不安であった。市としては周知や広報、また市民からの反応について、十分であったという認識か。

事 務 局：周知方法としてはパブリックコメントの要綱があり、それに基づいて実施している。パブリックコメントを実施する上で、市のホームページや広報誌への掲載により、市民の皆様にパブリックコメントを実施していることを伝えることになっている。実施している内容についてはホームページでも確認でき、市の窓口や各公民館に紙面で置いてあり閲覧できる。市の計画全てにおいてこのような周知方法を実施している。それに対して、今回は公共交通計画ということで市民の皆様からかなり多くの意見が寄せられることを想定していたが、実質5件しか意見が寄せられなかったことについて、市民の皆様がご覧になったけれども意見をするまでに至らなかったということが考えられる。何名の方がホームページを見て素案に目を通していただいたかは確認できない。

小 路 委 員：協議会のホームページには、パブリックコメントの話は掲載されていない。また、今年度の協議会自体もホームページには公開されていないので、市民の皆様に十分に伝えるためにも徹底してほしい。

小 路 委 員：市民の意見に対する回答を、「原案どおりとします。」とそのまま公開するのか。意見を頂いた方に対する回答として失礼ではないか。結果的に原案どおりとなるのは仕方ないと思うが、見え方に留意する必要がある。

事 務 局：意見に対しての返答の一文目が「原案どおりとします。」となるので印象として冷たくなってしまうことは認識している。市の他の計画においてもパブリックコメントを実施するが、その回答方法のフォーマットが決まっており、今回もそれに従った回答方法とした。計画を直すか直さないかを一文目で示し、その理由を回答している。

飯 島 委 員：一般の市民からいただいているパブリックコメントに対して、説明をより誠実にしていただきたい。一般の市民は交通のことをよく知らない。こういう協議会を実施していることを知らない市民も多い。守谷市の外縁部に住む人はバスが不便になったというような意見がある。利用者は便利にしてほしいが、バス事業者は効率的に運行したいというような思いがあり、行政が上手く折り合いをつけて説明する必要がある。

○採決

賛成全員により承認。

●議案第2号 MOCOフェスタ開催に伴うモコバスの無料化について 【事務局から説明】

○意見・質問等

爲我井委員：MOCOフェスタ開催に伴うモコバスの無料化は良いことだと思うが、モコバスが通っていない市民との格差が生じる。モコバスが走っている地域と走っていない地域の市民の間で格差ができないような検討はあるか。

事 務 局：モコバスは当協議会で運営しているが、路線バスについては市が運営しておらず、関東鉄道の運行になるため調整が難しい。今後協議や調整を重ねて格差をなくすための検討を、本日頂いたご意見を参考に進めていきたい。

爲我井委員：来年度はモコバス、路線バスも含めて協議会で検討していただきたい。

小 路 委 員：近年では公共交通の無料デーを実施している自治体が増えている。熊本や岡山、高知などで路線バスや路面電車などの公共交通を含めて実施されているので、このような事例も参考にして検討していただきたい。

○採決

賛成全員により承認。

(2) 報告事項

●報告第 1 号 令和 4 年度守谷市地域公共交通活性化協議会予算の流用について

【事務局から説明】

○意見・質問等

小 路 委 員：会議の回数が増えた理由が明確でないように思う。税金を使用して協議会を運営していて、この資料も公開すると思うので具体的な理由を示していただきたい。

事 務 局：当初、本計画を策定するにあたって協議会は 3 回を予定していた。1 回目はアンケート調査の結果報告、次は課題の整理、最後に取り組むということで計画していたが、課題の整理等を細かくしたために協議会の回数が増えている。公開する資料では理由を明確にし、協議会の回数が増えた旨を追記する。

5 その他

事 務 局：現在の委員の任期については 3 月末で終了となる。4 月以降の新たな委員の選出についてもご協力をお願いしたい。

6 閉会